

なりすな

第1号

2020年5月29日発行

●令和2年度がスタート！…したのも束の間、感染症対策のため、長い臨時休校期間を自宅で過ごすことになった生徒の皆さん、心身ともに健康に過ごすことができていたでしょうか。この休校期間中に、**LINE やインスタグラムなどの SNS** を通して、友だちと励まし合ったり近況を報告し合ったりしていた人も多かったのではないのでしょうか。

5月23日には、某テレビ局番組に出演していたプロレスラーの女性が突然亡くなったというニュースが報じられました。人気番組だったようですので、見聞きした人も多いですね。その女性は…、**インターネット上で受けた誹謗中傷を苦しめていた**と報じられています。悪質な書き込みをしていたという人たちはネット上で非難され、続々とその書き込みや自身のアカウントを削除…、でもそれだけでこの問題は解決したことになるのでしょうか。亡くなった女性が、どれほどまでに心を痛め、どれほどまでに悩み、苦しんでいたのかと思うと、言葉が詰まります…。生徒の皆さんにとっても、ショックとともに、インターネットの使い方を今一度ふりかえる機会になったのではないのでしょうか。

CHECK!

インターネットを使うとき、こんなことをしていませんか？

- 匿名だから何を書き込んでもいいと思いませんか？
- 悪口や差別的な書き込みはしていませんか？
- うそやうわさを書き込んだり拡散したりしていませんか？



ネットの向こう側にも、あなたと同じ人間がいます。**匿名性を悪用し、相手を傷つけるような書き込みは許されません**。匿名の書き込みでも、罪に問われることもあります。SNS などへの何気ない書き込みが相手を傷つけ、取り返しのつかない事態を引き起こしかねません。

ネットで相手を傷つけないために

- 他人の悪口や差別的な内容は書き込まない。
- 使用する言葉に注意する。暴力的な言葉は使わない。
- 他人の書き込みを“あおる”書き込みをしない。
- 根拠のないうわさ話や出処不明の情報を載せない。拡散しない。
- 個人情報を無断で載せない。
- 人が写っている写真や動画は勝手に掲載しない。

インターネットは便利だけれど、使い方を間違えると**人の心を傷つける「凶器」**にもなり、気付かないうちに、**自分の人権が侵害されたり、他の人の人権を侵害したりするかもしれない**ことを、どうか忘れないでください。そして、**困ったときには一人で悩まず、すぐに保護者の方や先生など、信頼できる大人に相談**してください。適切な対処方法を、一緒に考えていきましょう。

●この便りは、人権・同和教育に関する情報を提供・共有するために発行するものです。琴ヶ浜に広がる鳴り砂にちなみ、生徒の皆さんが、それぞれに魅力的で美しい音色を奏でられるように、との願いを込め、「なりすな」と題しました。どうぞよろしくお願ひします。（人権・同和教育推進スタッフ 森脇）